



ACOUSTIC RESONANCE CORRECTION

アコースティック・レゾナンス・コレクション(ARC)とは

FM Acoustics のプリアンプ FM268C、FM266 MKII RC、FM256-RC (には、アコースティック・レゾナンス・コレクション(ARC)という革新的な回路が搭載されています。

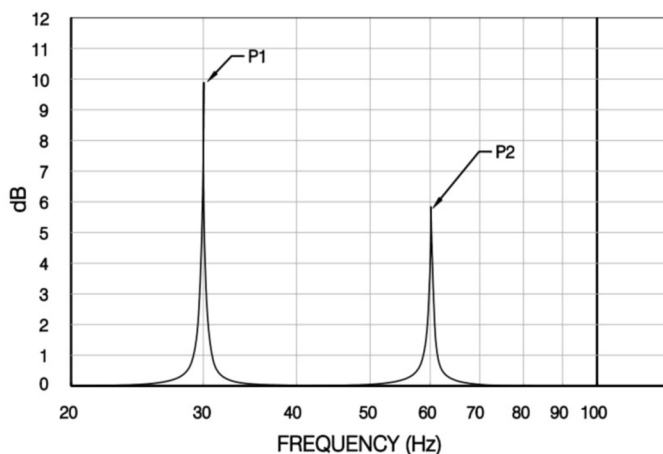
ARC は、リスニングルームに固有の定在波によって引き起こされる低周波帯の不快な共鳴のピークを効果的に抑制し、音の明瞭度を高め、音楽再生の質を大幅に向上させることを可能とします。

共鳴(ルームモード)と ARC による補正

共鳴とは、部屋の平行面によって生み出される共振周波数(定在波)に再生音が重なって、その周波数での急激な音圧レベルの上昇を引き起こす現象です。この共鳴現象はいくつかの周波数で顕著に表れます。これを「ルームモード」と言います。ルームモードは互いに影響し合うこともあり、それらは実際の音楽に重なり、結果として元の音楽信号に色付けをすることになってしまいます。

- ・典型的な長方形の部屋では、最初の共鳴(第1モード)は、部屋の長さ方向で(正面と反対側の壁でとの間)で起こります(壁の近くに座って聴くのが良くないのはこのためです)。

- ・部屋の大きさにもよりますが、このようなルームモードは100Hz以上(小さな部屋)から20Hz以下(大きな部屋)の範囲で発生します。一方、例えば長さ9.15m(30フィート)以上の大きな部屋では、第1モードの周波数は18.8Hzと低く、再生オーディオ周波数帯域より下にあるためあまり問題にはなりません。



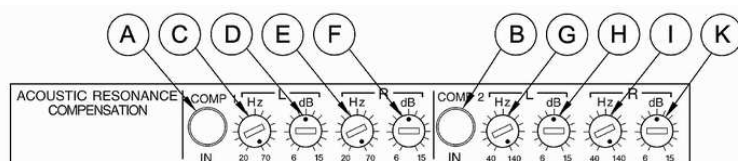
- ・共鳴は、このほか部屋の横や高さ方向(壁が平行な場合)でも起こすことがあります。

これらの不快な共鳴ピークの集合は、低音域の明瞭度を低下させます。

- ・世界有数のスタジオでは、こうした共鳴現象を低減させるために大型の「ベーストラップ」などが採用されていますが、サイズ、部屋の構造上の制限、費用、そして柔軟性などの問題により、一般的な家庭のリスニング環境では使うのは難しいでしょう。

また、家庭用の適度なサイズの「ハイファイ」アブソーバーなどでは、このような低音域共鳴を効率的に減衰させることはできません。

ARC は、そのようなときにその効力を発揮し、ルームモードによる共鳴を補正(キャンセル)します。



AXISS

輸入発売元：アクシス株式会社 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-34-27 TEL:03-5410-0071 / FAX:03-5410-0622

E-Mail: post@axiss.co.jp Web Site: www.axiss.co.jp

©2025